



NO. 2223  
2020. 11. 29

編集発行  
日本共産党鶴岡市議団  
鶴岡市美原町16-5  
電話22-3313

子子友  
智ちぶ連絡所  
国会議員連絡所  
鶴岡市美原町16-5  
22-3313  
FAX24-4096

無料生活相談所  
閑長者町11-26  
24-2414  
加藤鉱一  
加宝徳仲田56  
64-3941  
菅井橋96  
33-0534

坂本昌栄  
坂稻生2-33-47  
24-5993  
守山田  
宝田1-9-1-31  
23-6548  
長谷川剛  
日枝坂本43-10  
41-9148

# 12月市議会1日開会

## 一般会計補正予算4億9千万円

鶴岡市議会12月定例会は1日から18日まで開会されます。上程される議案は、補正予算6件、条例9件、事件18件の計33件です。

一般会計補正予算は4億9100万7千円を追加し、予算総額を946億1020万円とします。

うち新型コロナワイルス感染症対策に2億7572万5千円で、その主な内容は、・キャッシュレス促進消費喚起事業1億5400万円、・インフルエンザ予防接種助成事業4048万円、・主食用米転換緊急支援事業20000万円、・地域公共交通維持対策事業1950万円などです。これまでに予算措置

歳入を踏まえ、補修や修繕は計画的に

第3回行財政改革推進委員会が19日行われ、日帰り温泉入浴施設の見直しについて報告がありました。

理から、委託料による地元組織の運営に令和3年から移行し、市の財政負担を軽減しながら継続することが述べられました。

委員からは、「運営責任の明確化と民間委託の検証が必要だ。だめな場合はすぐ手を打てるよう対策が必要」、「直接の支出額や今後の設備修繕などにどう対応していくのか」。

市は「市の財政負担を軽減し、入湯税と入浴料等の歳入を踏まえ、補修や修繕の対応を計画的に行っていく」と答えました。

市は「市の行政プランの達成状況については、成績率であります。項目中67項目、82.7%の達成率であり、ごみ有料化制度や、産直施設見直しなど、市民に大きく影響する項目については、引き続き検討することが報告されました。

したうち、13事業の執行状況を踏まえ、8億額し、補正財源などに充てます。

条例では、・小堅コミセン移転に伴う条例改正・ゆうあいプラザ分館で行う障害者支援事業の範囲拡充と定員の改

期延長や、一般廃棄物最終処分場で使用する車両や重機等の財産取得5件、出羽庄内国際村など11施設の指定管理が提案されます。

人から1256人へ41人の減員、(2)定員管理適正化、事務事業・公共施設の見直しにより1億6600万の減額効果、(3)投資事業の計画的推進と市債の適正管理により5億4000万円の公債費削減効果、(4)積立金8092万円の増額、

他に公共施設管理手法の見直しと、ICTの積極活用などの効果について説明がありました。

新たに第3次行財政改革大綱・実施計画、2月中旬からパブコメ募集、3月17日に決定

### 共産党市議団の12月議会質問予定

鶴岡市HPからネットでも視聴できます

※開会時刻は10:00です。

12月1日(火)総括質問 加藤鉱一議員

- ①新型コロナ感染症対策②マイナンバーカード・キャッシュレス促進問題③令和3年産米の作付減少対策④日帰り温泉施設の運営見直し

12月3日(木)一般質問(党市議団 10:00)

■坂本昌栄議員

- ①介護保健事業について
- ②コロナ禍における地域医療の在り方とは

■山田 守議員

- ①中山間地への対応について
- ②行財政改革の取り組みについて

■長谷川剛議員

- ①子育て支援について
- ②上下水道事業について

■菅井 嶽議員

- ①風力発電計画の在り方について
- ②特別障害者手当について
- ③大山地域の史跡について

■加藤鉱一議員

- ①鶴岡市平和都市宣言と核兵器禁止条約発効
- ②新たなゴミ処理施設の三川町負担金

新たに第3次行財政改革大綱・実施計画が提示され、組織機構の見直し、

(2面につづく)

